

「うしく里山の会」いよいよ NPO法人化へ

さとやま

No.16 平成16年 6月

発行  うしく里山の会

事務局 〒300-1236 牛久市田宮町808-20

TEL 029-873-7903 (代表 坂 弘毅)

E-mail u_satoyama@inforseek.jp

HP <http://u-satoyama.web.inforseek.co.jp/>

日頃、会の運営にご協力いただきましてありがとうございます。

さて、去る4月18日行われた年次総会では、NPO法人格取得の件を皆様から承認いただきその決議をもって、5月29日（土）にNPO法人「うしく里山の会」の発起人による設立総会が行われました。

設立に必要なすべての議案が満場の一致で可決され、法人格取得に向けての準備段階に入ったことをご報告致します。この1年の活動を通し多くの方に会の主旨をご理解いただき、活動の輪が広がりつつあるのを実感する中で「うしく里山の会」が法的には単なる任意団体としての扱いで社会的には、信用がないものとみなされ、行政や他の法人と対等に接することができず歯がゆい思いをしてきました。信用と共にまた、我々のうしく里山の会が、従来のみで活動する場合、財源の確保は極めて難しく、行政に頼り続ければ自主性のある活動ができなくなる危険性があります。NOP法人となることで行政や他の法人と対等に契約の主体となることが可能となり、事業展開をすることで活動の裏づけとなる財源を自ら確保することも可能となるわけです。

先日の設立総会を経てこれから茨城県に申請書類を提出する段階に入りましたが、順調に行けば今秋10月頃法人格の認証が得られる予定です。

認証後の特定非営利活動法人うしく里山の会は、その看板どおり「公益性」のある地域に根付いた活動を主とし、「牛久周辺の自然と人が調和した美しい環境を保全し、未来に引き継ぐ」という設立方針のもとで常に前向きな提案型事業を展開して参りたいと思います。



総会当日参加された発起人の皆さん。()は欠席
坂弘毅 羽田昌司 雨宮廣之 阿部幸浩 山田修 横山さえ子
丸山まさこ 阿部真奈美 小倉裕巳 小林久 梨本優 増田勝彦
(高野美栄子 飯田雅俊 中村佳代)

設 立 趣 旨 書

2004年5月29日

牛久およびその周辺は、自然豊かな農村地帯ですが、東京に近いことから、近年急速に都市化が進み、人々が自然と共に歩んできた魅力ある里山の自然が次々と失われ、大きく変わろうとしています。

そのような状況のなか、身近な里山の自然を残すことを目的に設立された「牛久自然観察の森」において、さまざまな形のボランティアとして活動していた私たちは、平成13年6月施設のより効率的な運営に協力するため話し合いを始めました。およそ2年にわたる検討の結果、私たちは「牛久自然観察の森」園内だけを活動対象とするのではなく、そこを拠点として、「牛久周辺の自然と人が調和した美しい環境を保全し、未来に引き継ぐ」ことを目指すべきではないかという結論に達しました。こうして、会員数約60名をもって、市民団体「うしく里山の会」が、平成15年4月に誕生しました。

市民団体「うしく里山の会」は、設立当初から住民と行政のパートナーシップにより公益性のある環境保全活動を進め、とくに「牛久自然観察の森」との連携は中核に据えて活動し、牛久およびその周辺に活動の輪を広げて参りました。

そして、この一年、行政、地域住民や他の市民団体との連携や協力を強め、あるいは確立しつつ、里山をどのように保護し保全し、利活用するのかというさまざまな課題に取り組んで参りました。その結果、!里山管理ボランティア(雑木林の管理・復元作業、「雑木林何でも隊」「里山応援隊」)、"豊かな自然を活用する環境教育(自然教室/体験・生物飼育、「わんぱくビートルズ」、「さとやまがっきゅう」、「星見隊」)、#自然調査・環境資源調査(「ほたるプロジェクト」、「里山歩き」、「里山百選」)などの活動を実施することができました。ボランティア活動を基本理念とした会員による一年間のさまざまな活動を経験し、責任ある行動(公益性、持続性)を行うために活動の質的向上と活動の場の拡充が必要であることを強く意識するところとなりました。

私たちの活動は営利を目的とせず、公益性を重視した活動であること、更には、市内に残された文化遺産としての豊かな里山の自然を早急に保全し保護しなければならないという切羽詰まった状況の中、責任ある主体とされる特定非営利活動法人の設立が望ましいと考えます。

設立当初の役員については坂代表より発議され、本人の就任諾否の意向確認を受けた後、次の方々に決まりました。

(代表理事) 坂弘毅 (副代表理事) 山田修
(副代表理事) 雨宮廣之
(理事) 阿部幸浩 羽田昌司 小倉裕巳 小林久
(監事) 梨本優 増田勝彦

※ 役員の任期は定款で1年と定めていますが、設立当初は変則で来年の5月末までとなります。従って6月以降の新役員は会員総意による年度総会で選任します。

認証手続きスケジュール

6月 申請書類作成及び県相談所事前審査(県庁・大好きいばらき県民会議)

7月 特定非営利活動法人の所轄庁にあたる県に法人取得の申請書提出(県審査、受理後2ヶ月間、提出資料は一般に公開される)

10月初旬 認証・不認証の結果通知(予定)

10月中旬 法人登記(水戸地方事務局 取出手出張所)

※ 認証されれば登記完了後、10月中旬頃には「特定非営利活動法人うしく里山の会」が誕生します。

第29回事務局会議議事録

平成16年5月16日

平成15年度第29回事務局会議 議事録

参加者：坂、羽田、山田、増田、阿部（真奈美）、小林先生雨宮（記録者）

【定足数の確認】

6名出席。1/2以上の出席のため、本会議は成立する。

【議事】

1. NPO設立主旨書の検討
修正原案を元に検討を行う。修正原案の下記部を再修正し承認となる。
2. 定款検討
修正した定款に、再度修正を加える事で承認される。
3. 連絡事項
 - 1) 森総研の福山さん、杉村さんと坂代表が面談。
 - 2) 社会福祉協議会の神戸事務局長と坂代表が面談。
 - 3) 遠山の使用 坂代表が、5月12日にサバイバルゲームの会と面談。
 - 4) 小坂団地ネット 坂代表が、相談を受けた。
 - 5) アサザ基金が、小学校のピオトープ整備を計画。
 - 6) 市役所環境部環境衛生課より、自然環境調査ボランティア養成事業への案内があった。
 - 7) 首都圏都市環境インフラ会議の資料に、牛久沼整備の記載がある事が紹介される。
 - 8) 埼玉県自然環境保護活動で環境税導入の請願例が紹介される。
 - 9) 牛久市環境会議での活動が報告される（坂代表より）
 - 10) 救命救急講座の開催を検討する。（坂代表担当）
 - 11) 5月30日（日）会員向けに、ホテルの鑑賞会参加が可能との連絡が観察の森よりあった。
4. その他
 - 1) NPO理事就任の了承がなかなか得られない状態だが、現状の承を頂いた人数での申請を予定。
 - 2) 予算の執行については、承認済み予算案での各P予算を一括で支給し、管理を各P代表に任せる方法を採用する。

以上

♥ イベント情報報 ♥

----- 第24回さとやまがっきゅう -----

（現在、企画中。詳細は直接お問合せ下さい）

日時：7月下旬～8月上旬

場所：牛久市遠山地区

内容：魚採り、ネイチャーゲームなど

参加費：一般200円、会員50円（保険代、資料代）

申込問合せ：小倉 裕巳 TEL 0297-66-4514

阿部真奈美 TEL 029-872-8810

（留守電/FAX）

----- こども星見隊 -----

望遠鏡で昼間の月を見よう！

（現在、企画中。詳細は直接お問合せ下さい）

日時：7/11(日) 11:00～12:00

場所：ムジナの里

対象：うしく里山の会会員（保険加入の都合上）

参加費：200円くらい（味噌汁代）

申込問合せ：阿部真奈美 TEL 029-872-8810

（留守電/FAX）

里山歩き プロジェクト

鹿島神社から観音寺

○久野町鹿島神社内市民の木No.15スタシイ周辺の竹藪伐採
5月8日（土）。昨年7月12日、竹藪から救出した推定樹齢500年の古木の周りを再び、草を刈り、密生した竹を間伐し、竹の子を掘り、昼まで汗を流す。シイノ木は生き返り、周りには40種余りの草木が出現。昼食後に観音寺境内の植物を観察し、帰路に島田町の雑木林で希少種のワニグチソウを見る。

参加者12名（小学生を含め女性5名）。

○次回 井ノ岡岡原他6月12日（土）8時半観察の森P弁当。

○花曼荼羅の静寂なたたづまいの観音寺について
牛久観音寺は菊の御紋章の使用が許されている天台宗の寺。創建は承久の変の5年後、嘉禄2年。鎌倉幕府の執権として北條氏が実権を伸ばした以後、土岐氏、芦名氏、内藤氏の庇護の後、江戸時代の宝永2年（1705）以後明治維新に至るまで、関宿藩主久世氏の支配と援護を受けてきた。明治以降の激動をくぐりぬけ今日に至る。本堂と仁王門及び附一宮殿、須弥壇、棟札14枚、銘1枚は県有形文化財建造物、御本尊木造の十一面観音菩薩坐像は同じく彫刻。植物好きであった前住職による植物の手厚い保護と花曼荼羅の寺として、その名をとどめている。



わんぱくビートルズ プロジェクト

下草刈りをするよい時期は？

6月は、雑木林の草木が茂り、緑が美しい季節ですね。昆虫や鳥たちも活発に活動を始め、林全体が生き生きとしています。

さて、この頃里山の暮らしの中では、林の中の「草刈り」を行っていました。

「えっ？ せっかく生えてきた草を刈ってしまうの？ かわいそう～」と思うかもしれませんが、下草を刈ることは、堆肥となる落ち葉を集めやすくするため、また炭の原料となるクヌギ・コナラなどを早く大きく育てるために、とても重要なことだったので。特に6月頃は下草が一番大きく成長する時期なので、この時期にこそ下草を刈ることが重要だったわけです。

そこで・・・第4回わんビーは、雑木林の下草刈りに挑戦します！6月24日（土）13：00ネイチャーセンター集合（軍手、汚れてもよい服装）

—— ところで、カブチンのお話ですが ——

今年は春が暖かだったので、ここにきて例年通りの成長のようです。5月30日現在、スタッフが飼っている幼虫は、まだサナギになる部屋も作っていませんでした。今年は、いつにサナギになるかな～

あべっち、よだっち、今ちゃん、茨城大学：未来ちゃん、巴ちゃん、もりごんより

プロジェクト活動報告

各プロジェクト活動を紹介しています。
より詳しくはホームページもしくは
森の掲示板をごらんください。



現在3つのプロジェクトが
ホームページを立ち上げています。
アクセスは里山の会HPからリンクしています。

こども星見隊 プロジェクト

エ!? ひるまも金星に見えるの?

「昼間に天体望遠鏡をならべて、
何をやっているのだう？」

去る、4/25(日)に「昼間のお月見」がムジナの里で行
われました。今回は一般募集を
せずに、うしく里山の会関係者
のみの20名で行いました。

さて、ひるまの空に望遠鏡を
向けて、なにが見えるのでしょ
うか?まず、青空の中にうっすらと浮かんだ月が見えます。
次に金星も見えます。望遠鏡で見るとまん丸ではなくて、
三日月ならぬ「三日金星」とう感じできれいに輝いていま
した。しかし、昼間の金星を観察するには、探し難いので
あらかじめ場所を調べておく必要があります。そして最後
に昼間の帝王「太陽の黒点」の観察を行いました。

観察が一段落した後は、雑木林応援隊の方々による、竹
の子パーティーが行われました。採りたての竹の子を、焼
いたり、ゆでたり、味噌汁にと料理していただき、最高に
美味しかったです。雑木林応援隊の皆様、ありがとうございました。



雑木林応援隊 プロジェクト

里山応援隊活動報告

4/29~5/1日 NC集合。4/29日から炭焼きを行った、
すでに窯には樹が詰めてあり、火入れからである。窯で
は火が燃えさかり、鍋もくつくつい具合である。
5/1日朝駐車場、すでに煙が立ち昇り、樹のいぶされた
匂いが流れてくる、なんともいい気持ちになる。通路脇
に竹のベンチがある、寝てみる、最高の癒しである。
5/23日ムジナの里集合。雨の予報であったが曇り霧雨
であった。今回はトイレ作りと竹垣作りを行う、仮設ト
イレがあると言うので車で運んできて、風で倒れないよ
う控えをとり完了。

竹垣作りは、秋過ぎの竹でないと水分が多く腐りやす
いと、ゴミの投棄を防ぐため整備中であると知らせるた
め一箇所つくる。図に表した寸法に竹を切った、これを
棕櫚縄で結ぶ、イボ結び、これが皆さんなかなかできな
い、トイレ作りが終わった石塚さんより指導を受ける、
石塚・竹越両技術者の指導と作業により2組でき、木杭
に設置したが、逆さだと撤去されてしまう、あらたにや
り直し。渡辺さんに参加していただき、この間刈り取っ
た箇所植生調査をおこなった、調査結果の詳細は後日
知らせていただくことにしている。

次回活動日、

6月13日 ムジナの里9時30分集合

6月27日 ネイチャセンター9時30分 集合



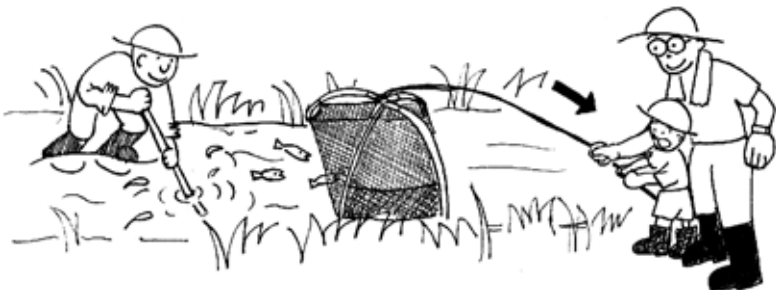
さとやまがっきゅう プロジェクト

新緑の里山体験

5/22(土)、とても寒い一日でしたが、牛久市遠山地区と牛久自然観察の森にて、参加者14名が魚釣り・魚とり・ネイ
チャーゲームを楽しみました。

残念ながら魚は釣れませんでした、四つ手網では魚を捕まえることができました。春から夏の活動では四つ手網を使
って魚を捕まえ、観察することが多いのですが、その方法を簡単にご紹介しましょう。

次回も魚とりをする予定です。ぜひ一緒に体験しましょう。



- (1) 網を組み立てます。「四つ手網」という持ち手が四つで、三方が囲まれた網です。(釣具屋で入手できるそうです)
- (2) 小川に網を沈め、長い棒で10mくらい先からバシバシと魚を追い込んでいきます。草むらがり狙い目!
- (3) 網の直前までしっかりと追い込み、タイミングよく引き上げると・・・
- (4) 魚を捕まえることができます!メダカやフナなど数種類の魚が捕まるので、水槽に入れてじっくりと観察しています。(観察した後は自然界に戻します)

6月の里山カレンダー

変更になる場合があります。HPを参考にご覧ください。

1	火		
2	水	雑木林応援隊（畑）	9:30畑
3	木	里山百選	9:30森P
4	金		
5	土	森のレクチャー 事務局会議 運営会議	9:30NC 9:00NC 11:00NC
6	日		
7	月		
8	火		
9	水	雑木林応援隊（畑）	9:30畑
10	木		
11	金		
12	土	里山歩き	8:30観察の森P
13	日	雑木林応援隊	9:30ムジナの里
14	月		
15	火		

16	水	雑木林応援隊（畑）	9:30畑
17	木	里山百選9:30森P	
18	金		
19	土		
20	日	会報原稿締切	
21	月		
22	火		
23	水	雑木林応援隊（畑）	9:30NC
24	木	会報発送	10:00NC
25	金		
26	土	わんぱくビートルズ	13:00NC
27	日	雑木林応援隊	9:30NC
28	月		
29	火		
30	水	雑木林応援隊（畑）	9:30畑

☐ 牛久自然観察の森休園日 NC はネイチャーセンター P は駐車場 ○ は休日 空欄は追加の予定を。

ボランティア募集

会報発行
取材・編集・発送
ポスター
パンフレット

新しい仲間を作り楽しく活動しませんか。
うしく里山の会員のなかで興味のある方。
まだ会員でない方でもぜひ応募ください。

広報委員会でボランティア活動をする方を募集しています。
会の活動の取材、編集および会報、ポスターなどを創ります。
楽しみながら活動し、あなたのセンスを生かしてみませんか？
月に数日時間をつくれる方、お子さま連れての活動もOKです。
広報活動を継続的に手伝いしていただける方は、「イラストレーター」「フォトショップ」を使用したMacintoshでのDTPを教わりながら活動することができます。
編集作業は多少パソコンの基礎的な操作ができる方を希望します。

お問い合わせは 広報委員会 丸山 0297-66-4876 または
山田 029-872-9202 迄ご連絡ください。

メモ欄

